



TEL:0952-24-2171

FAX:0952-29-9390

理事長のごあいさつ



理事長:中川原 章
(なかがわら あきら)

戌年を迎えて～勤勉と努力の年～

新年おめでとうございます。

今年は「戌」の年、戌の干支の特徴は「勤勉で努力家」と言われています。今年の「酉」はチャレンジでしたが、今年は一転、着実に物事を積み上げ、実績を積んでいく年となります。

地域の県民および医療機関の皆様には、昨年同様、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。平成30年度は、医療と介護の一体改革が、いよいよ診療報酬と介護報酬の同時改訂という形で実施されます。今後益々、きめ細かな病・病連携、病・診連携が必要となり、しっかりと足元を見据えて、地域医療を支えていくことが大切と心しています。

一方、本年は「明治維新150年」を祝って、佐賀県でいろいろなイベントが計画されていますが、好生館では、いち早く、約3年をかけて編集した「好生館180年記念誌」を昨年10月に発行し、12月2日には、「第2回鍋島直正公記念好生館シンポジウム」を開催することができました。わが国で最も古い西洋医学を導入した病院という歴史に溺れる事なく、超少子高齢化時代という未曾有の試練の中で、新しい地域医療のあり方を求めて、職員が一丸となり、日々努力していきたいと思ひます。

ところで、昨年4月に労働基準監督署の是正勧告を受け、以後、佐賀県医療センター好生館の働き方改革を進めてきましたが、本年はその改革全体を最終的な形にし、PDCAサイクルを回すことが、好生館にとって極めて重要な課題です。

また、平成30年4月から、いよいよ第3期中期計画(4年間)が始まります。本年もご指導ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成30年1月